

7月 行事予定表

27日(月)

・神明地区老人クラブ連合会

29日(水)

・子育て支援ネットワーク委員会
・神明地区市長と語り合う会
・区長会幹事会・区長会

休館日

5日(日)、14日(火)
19日(日)、23日(木)
24日(金)、28日(火)

※予定は変更することがあります。
予めご了承ください。

一部利用制限等を
解除および緩和

・6月19日(金)～ 開館時間 8:30～22:00まで

・7月 1日(水)～ 利用者について 県民のみ
*市外の制限のみ解除、
県外者は当面利用できません

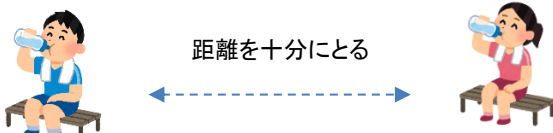
「新しい生活様式」における熱中症予防行動のポイント

1 暑さを避けましょう

- ・エアコンを利用する等、部屋の温度を調整
- ・感染症予防のため、換気扇や窓開放によって換気を確保しつつ、エアコンの温度設定をこまめに調整
- ・暑い日や時間帯は無理をしない
- ・涼しい服装にする
- ・急に暑くなった日等は特に注意する

2 適宜マスクをはずしましょう

- ・気温・湿度の高い中でのマスク着用は要注意
- ・屋外で人と十分な距離(2メートル以上)を確保できる場合には、マスクをはずす
- ・マスクを着用している時は、負荷のかかる作業や運動を避け、周囲の人との距離を十分にとった上で適宜マスクをはずして休憩を



距離を十分にとる

高齢者、子ども、障害者の方々は、熱中症になりやすいので十分に注意しましょう。
3密(密集、密接、密閉)を避けつつ、周囲の方からも積極的な声かけをお願いします。

お知らせ

神明・鳥羽キッズ塾

(※年間登録された児童対象の事業です。)

今年度は、8月1日から開催予定です。
詳しくは、7月上旬に神明小学校、鳥羽小学校より配布されますチラシをご覧ください。

※状況により延期・中止になる場合がありますので、ご了承ください。



◇◇市・公民館主催事業について◇◇

・7月末まで中止とします。
(8月1日から再開予定です。)

安全で安心 そして優しい街

しんめい

題字：佐々木 肇 氏

ホームページ

メールアドレス

☆ 神明公民館7月号 ☆

★館報：第347号(2020年6月25日発行)

★住所：鯖江市三六町1丁目4-12

★TEL：51-5065 ★FAX：51-5066

★Mail：SC-CC-Shinmei@city.sabae.fukui.jp

★神明地区の人口(6月1日現在)世帯数6,482戸 男8,402 女8,841 計17,243人 前月比21人増



「110番の家」ウォークラリーを実施しました!



下校前の説明

登下校時に児童が事件や事故に巻き込まれることが増え、全国的に通学時の安全確保が重要になってきています。ご協力いただきました青少年育成協議会の皆様、今後とも子どもたちの見守り活動に、お力添えいただきますよう、よろしくお願いいたします。

6月2日(火)3日(水)4日(木)に、神明・鳥羽小学校の新一年生を対象に「見守り活動」を行いました。

学校から子どもたちと青少年育成協議会の方々が一緒に下校し、「110番の家」や「危険箇所」を確認しながら、安全に登下校できるように指導をしていただきました。

鳥羽小学校



神明小学校



横断見守り中

主催：神明地区青少年育成協議会

再開しました!!

5月25日(月)から一部制限付きで、公民館の利用を再開しました。

マスクを着用し、入館時には検温をします。講座や会議の終了後には、使用した机や椅子等を消毒します。

これからも新型コロナウイルス感染拡大防止対策に、ご協力をお願いします。



神明地区育成指導功労者表彰式



6月17日(水)新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催延期となっていた神明地区老人クラブ連合会理事会で、神明地区老連の育成指導功労者表彰式を公民館で行いました。

日頃より、クラブ活動に積極的に参加・協力し、多大な功績を残された6名の会員の方に、山本会長から表彰状と記念品が授与されました。

主催：神明地区老人クラブ連合会

きれいになりました



暑い中での作業、ありがとうございました。



5月31日(日)に、神明地区花いっぱい運動推進員の方々が、公民館の花壇に「ベコニア」と「ガザニア」を植えてくださいました。

草をおしり、丁寧に土をならし、殺風景だった花壇が、とてもかわいく明るくなりました。

毎日花壇を見るのが楽しみです。



「新しい生活様式」の通学児童をお迎え

新型コロナウイルス感染防止のため、休校が続いていた神明・鳥羽両小学校が、分散登校などの臨時登校を経て、ようやく6月1日から再開されました。

これに合わせ、民生委員児童委員協議会では、6月1日(月)に神明小学校で、6月8日(月)には鳥羽小学校の各校門前で、久方ぶりに「声かけ活動」を実施しました。



神明小学校



鳥羽小学校

今回の活動は、マスクを着用し、大声も出さない、密集をさせない新しい生活様式に合わせた「声かけ活動」であったが、元気な笑顔で出迎えました。

児童は、進級や新1年生など、初めての集団登校から緊張した面も見られましたが、登校できたこと喜びを感じていたようにも思えた「声かけ活動」でありました。

主催：北部民生委員児童委員協議会

地域支え合い 推進員だより

～感染予防をしながら健康寿命を延ばしましょう～

新型コロナウイルス感染拡大によって、大きく生活が変わりました。「いつまで続くかね?」とか「人にうつしたらあかんで」という言葉をよく耳にします。また、長い「巣ごもり」生活の中で、高齢者でなくとも「身体の衰え」が加速してストレスが限界に達している人も多いのではないのでしょうか?

自粛要請も徐々に解除されています。先般、7月～8月にかけて再開されるサロンのリーダー研修会が、地区ごとにアイアイ鯖江で開催されました。「集まる」時の感染予防策(身体的距離をとる、マスクの着用、こまめに手洗い、こまめな換気、体温測定、健康チェックなど)の説明がありました。そういう約束事を守ることは大事です。そしてサロンなどの「集いの場」に行けば、顔を合わすので、健康の事やいろいろな事について話し合うことができます。

テレビなどで新型コロナウイルスの情報は溢れるほどありますが、この様な時こそ「自分もうつたらあかんし人にうつしたらあかんでの」という「自分事」としての感覚と、地域町内での「情報共有」がとても大事だと思います。



(写真はサロンリーダー研修の様子)

地域支え合い推進員 橋本 克哉